

# 小竹だより

練馬区立小竹小学校 校長 佐藤 正文



令和3年冬休み号  
No. 583

## 2020+1 プラスワンの年 丑年をふりかえる 今



【5年生が育てた菊の花】

■令和3年（2021年）を振り返り、改めまして保護者の皆様、地域の皆様、関係機関の皆様には、学校行事変更等々、本校の教育活動にあたたかなご支援、ご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。また、学校評価アンケートにご回答いただきありがとうございました。皆様からのアンケート、そして、児童、教職員のアンケートをまとめた結果を「学校評価まとめ」として、後日ご報告させていただきます。お寄せいただきました励ましの言葉は、小竹小学校の教育活動を進めるにあたり、大きな原動力となります。ご意見等、ご指摘いただいた内容については、教職員全員で共有し、今後の学校運営に役立てて参ります。

■学校では、緊急事態宣言中の午前授業実施により、40分間の5時間授業を行い、学びを補ってきました。2学期後半からは、土曜授業公開、体育発表会、音楽会を開催し、子供たちの学びの様子を見ていただきました。そして、区内6年生のみの移動教室となってしまうましたが、本校は、長野県武石へ1泊2日の移動教室に行けることとなりました。

校長 佐藤 正文

■この状況下の中、音楽会で6年生が発表した曲「どんな時も歌を忘れない」（作詞 松長 誠）は、心に響きました。紹介します。

♪ 街中が歌声と笑顔を忘れた日  
かけがえのないことに気がついた日  
だから僕らは探し続けたい  
なくした時間を取り戻すために  
今、できることを  
希望のかけらが輝き始める  
その時まで願い続けたい 未来のために

♪ 人と人の心がすれ違い始めた日  
見えなかったやさしさに気がついた日  
だから僕らは歩み続けたい  
何気ない日々に隠れる幸せ  
今、大事にしたい  
小さな思いが輝き始める  
その時まで願い続けたい みんなのために  
世界に歌声戻る時まで  
どんな時も歌を忘れない 心の中に

■冬休みになります。各ご家庭におかれましては、お子様の声に耳を傾け、何か心配なことがありましたら、いつでも、どんなことでも学校にご相談ください。

■丑年から寅年へ バトンタッチ  
テーマは「干支」、題は「丑年」です。

う…うれしいね にっこり  
し…しあわせ ほっこり  
ど…どんな時も 今を大事に！  
し…新年を 心新たに迎えましょう！

■年末年始をおだやかに過ごしてください。  
来年もよろしく願い申し上げます。

## 1 月行事予定

8(土)3 学期始業式 土曜授業(A 時程3時間)	18(火)発育測定(3・4年)
10(月)成人の日	20(木)発育測定(1・2年) 避難訓練 3校合同研究会(5時間授業)
11(火)給食始 ユニセフ募金 あいさつ運動始 ~13日まで	21(金)社会科見学(5年生)
13(木)たてわり班活動	24(月)クラブ活動・クラブ見学(3年生)
17(月)委員会活動 発育測定(5・6年) 校内書きぞめ展始~28日まで	25(火)研修会のため5時間授業
	26(水)たてわり班活動 集団下校訓練
	31(月)クラブ活動

3学期始業式 1月8日(土)

下校 11:40 (給食なし)

持ち物 健康の記録 うわばき 防災頭巾

※その他の持ち物は、各学年の担任からお知らせします。

校内書きぞめ展 展示場所 各教室前廊

下

展示日 17日(月)18日(火)26日(水)

27日(金)28日(金)

1,2年生は硬筆、3~6年生は毛筆の作品を展示します。

## 音楽会感想

**1年生**:声の長さに気をつけて歌うことができました。みんなとリズムを合わせることができました。本当に虹があるように、きれいな声で歌いました。リズムよく手をたたいて、みんなと合わせるのをがんばりました。

**2年生**:歌「ありがとうの花」では、笑顔で歌えて良かったです。たくさんの笑顔の花を贈れたと思います。歌詞をはっきりと間違えないように歌いました。合奏「わらの中の七面鳥」では、楽器を演奏できて嬉しかったです。難しかったけど、たくさん練習したら弾けました。また色々な人に見てもらって演奏したいです。

**3年生**:「ぼくはカブトムシ」の歌は、カブトムシが土の中から出てきて自由に飛び回る喜びが伝わるように、気持ちをこめて歌いました。1組と2組で追いかけてこのように歌うところは、声がきれいに重なるように伸ばすことを意識しました。高い声もきれいに出了たと思います。「またあそぼ」は、リコーダーの音がきれいにできるように、息の吹き込み方に注意しました。きれいな音が出てよかったです。「風になりたい」は、とても速くて難しいリズムのところがあり、なかなかみんなの音がそろわず心配でした。家や教室でもたくさん練習してだんだんそろそろようになり、気持ちよかったです。お客さんにたくさん拍手をもらえたとき、がんばってよかったと思いました。

**4年生**:学年全員で音楽会に取り組んだのが久しぶりで気持ちよく歌えて楽しかったです。手拍子が全員そろっていたので、練習したらそろそろものなのだと思います。練習の大切さを学びました。一人でも十分すごいけれど、みんなでやれば、もっとすごくなるのだと思いました。みんなでやっていて、いろんな人に見られていたけれど、今まで協力してやってこられた気持ちを思い出して緊張をほぐせたから本気を出せたので、みんなの力は、すごいと改めて感じました。これからも協力したいです。

**5年生**:最初は全然弾けなかったけれど、友達が弾き方を教えてくれたので弾けるようになったことが印象に残っています。

「未来色のハーモニー」ではピアノの音をよく聞きながら歌うことができました。合奏は明るいイメージで演奏できました。音楽会では丁寧に、他の人の音をよく聞きながら吹いたり叩いたりするということを学びました。学校生活では、誰かが失敗しても自分たちでフォローするというのを忘れずに生活していきたいです。この音楽会で学んだことは「あきらめない心」です。練習のとき、あきらめずに続けたら本番に今までで一番の完成度になったからです。学校の課題などでも、あきらめない心をもって挑戦しようと思います。

**6年生**:合唱では、練習の時から曲についての感想や意見をしっかりと書くのを頑張りました。本番では、自分の思いを頭に浮かべながら練習からの思いをぶつけました。歌詞が本当に「今」と似ていたので「何げない日々にも幸せ」というところが歌詞の中で特に好きなので心をこめて歌いました。グロッケンを担当し、リズムが分からないところは友達に聞くなどして覚えました。担当した楽器が旋律の中心となる琴だったので、箱根を駆けていく武士たちを想像しながら合奏しました。指揮とまわりの音をよく聞くことを心がけるとリズムがつかめるようになり、よりよい演奏ができたと思います。